

千代田区長賞

ノーラエンジニアリング株式会社

配管業 製造業

- ◆東京都千代田区飯田橋4-8-4 第二プレシーザビル3階
- ◆創業1991年8月（平成3年）

- ◆代表取締役社長 堀田 幸兵
- ◆資本金8,800万円

◆従業員数129名



代表取締役社長 堀田幸兵

受賞コメント

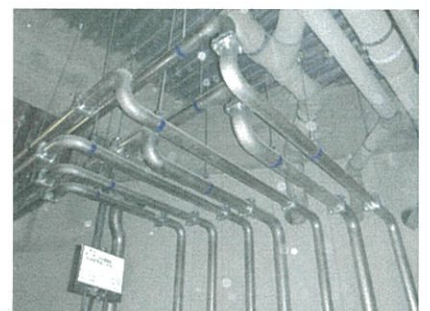
ノーラエンジニアリング（株）は、設立当初より建築設備配管は、ステンレス配管に移行していくと考え、フォーカスして参りました。しかし、高価な継手部材や希少金属のニッケルを含む金属なので、価格の安定化が困難である為、加工管のイニシャルコストを押し上げ、炭素鋼鋼管やライニング鋼管の仕様を変更するのが難しく、限られた用途でしかステンレス配管は採用されていません。また、少子高齢化と人口減少が進行する中、建築設備業界にも担い手の減少・労働力不足が要因である工事単価上昇の問題が顕在化しています。その課題に対して当社が提案する“CF ジョイント（施工省力化管継手）”と“SUS430LX（フェライト・ステンレスパイプ）”を設備用配管に採用することで、従来の炭素鋼鋼管を使用するのに比べて2倍以上の耐久性が期待出来ると共に、配管重量を半分に低減し、管継手の組立時間が飛躍的に向上します。製品コストは、従来の炭素鋼鋼管と同レベルに抑える事が可能で、併せて現場労務費の低減が可能な画期的商品であります。また、当該商品の主力生産工場となる東北ノーラは、100%出資のグループ製造拠点として、2014年8月から福島県二本松市にて本格稼働しており、福島県の復興と地域雇用創出に協力させて頂いております。これからも、常識にとらわれない発想でお客様のニーズにお応えした新製品・新工法を提供し、建設設備業界発展と社会貢献に寄与してまいります。

【受賞評価ポイント】

1. 建設用配管において、「施工現場の効率化」や「環境対策」を実現する新製品や新工法を開発しているという革新性
2. 製品の品質を「現場段階」に提供するのみではなく、より川上の「設計段階」で活かすべく、3DCADでの提案ノウハウを社内で強化しているという戦略性
3. 福島県に子会社（東北ノーラ株式会社）を設立し、配管の組立加工を実施することで、現地での雇用を創出しているという貢献性



フェライト・ステンレス・プレハブ加工配管 / 施工状況



CFジョイント



社内風景